

報道機関各位

青森県農林水産部農林水産政策課長
(公印省略)

鳥獣被害対策のモデル集落（弘前市）における集落点検等の実施について

県では、今年度、鳥獣被害が多く確認されている中山間地域の農山村集落において、鳥獣被害対策の基盤となる生息環境管理の取組（収穫残渣の適正処理、緩衝帯整備、放任果樹伐採等）を推進するため、県内 2 地域にモデル集落を設置し、専門家を交えた座談会や集落点検、生息環境管理の実践等を通じて、農業者を含む集落住民が主体となった被害防止活動の普及を図ることとしています。

この一環として、下記のとおり、弘前市一野渡・大和沢地区における集落点検等を実施しますので、取材してくださるようお願いいたします。

記

1 日時

令和 8 年 7 月 28 日（火） 13：30～15：00 座談会・勉強会
15：00～17：00 集落点検

2 場所

一野渡集落農事集会所（弘前市一野渡字岡本 16-2）

3 内容

（1）座談会・勉強会

専門家による現地調査の結果や集落住民による被害情報を取りまとめ、生息環境管理を実施する候補地を検討するほか、加害獣に関する有効な対策方法を学ぶ。

（2）集落点検

集落住民や行政、専門家が実際に集落内を歩きながら、対策が必要となる箇所を点検し、集落獣害マップとして地図に落とし込む。

4 取材申込方法

令和 8 年 7 月 27 日（月）までに下記担当グループへ電話等で申込み願います。

5 その他

県南地域のモデル集落である新郷村川代地区については、8 月上旬に集落点検等の実施を予定していることから、別途投げ込みします。

報道機関用提供資料	
担 当 課	農林水産部農林水産政策課
担 当 者	産業技術・防疫グループマネージャー 竹澤 裕
電話番号	直通 017-734-9702 内線 5040
報 道 監	農林水産部
	次長 内山 真人（内線 4966） 次長 相馬 宏伊（内線 4967）